

# 財政状況の公表

令和4年11月1日

岩手県久慈市

令和4年9月30日現在の財政状況を公表します。

この財政状況の公表は、市民の皆さんに市の財政がどのように運営されているか、また、どのような状況にあるのかを広く知っていただくため、年2回公表しているものです。

今回は、令和4年度上半期の予算、収入支出、市有財産、市債の状況と令和3年度の決算のほか財政に関することについてお知らせします。

## 目 次

第1	令和4年度予算補正の状況	1
1	一般会計	1
2	特別会計	1
第2	令和4年度収入支出の状況	1
第3	令和3年度繰越明許費及び事故繰越の実施状況	2
第4	債務負担行為の状況	3
第5	市有財産、市債及び一時借入金の状況	3
1	市有財産	3
2	市債	4
3	一時借入金	4
第6	令和3年度決算の状況	5
1	一般会計	5
2	特別会計	6
第7	令和3年度健全化判断比率等の状況	7
1	健全化判断比率について	7
2	資金不足比率について	7
別	紙	8

## 第1 令和4年度予算補正の状況

### 1 一般会計

令和4年度一般会計の歳入歳出予算額は、当初予算において202億7,700万円でしたが、その後、2月、6月、9月、各臨時の補正を経て、総額で41億3,820万9千円を追加し、予算総額は244億1,520万9千円となりました。

### 2 特別会計

令和4年度の本市の特別会計は、4会計ですが、各特別会計の補正等の状況は、第1表のとおりです。

**【第1表】 令和4年度特別会計補正等の状況（令和4年9月30日現在）**

（単位：千円）

区 分	当初予算額	6月定例会 補正予算	9月定例会 補正予算	合 計
国民健康保険事業勘定	3,813,470	1,650		3,815,120
国民健康保険 直営診療施設勘定	188,899		1,786	190,685
後期高齢者医療	388,496			388,496
魚市場事業	15,802			15,802
合 計	4,406,667			4,410,103

## 第2 令和4年度上半期収入支出の状況

令和4年度上半期の収入支出の状況は、一般会計については別紙1、特別会計については別紙2のとおりです。

### 第3 令和3年度繰越明許費及び事故繰越しの実施状況

令和3年度一般会計及び特別会計予算のうち、その性質上又は予算成立後の事由により年度内にその支出を終わらない見込みのものについて、翌年度に繰越して使用することとした事業の経費は、第2表のとおりです。

【第2表】令和3年度繰越明許費及び事故繰越しの状況（令和4年9月30日現在）

一般会計 (単位：円)

事業名	繰越額 (予算額)	左の財源内訳					執行状況	
		既収入特財	国県支出金	地方債	その他	一般財源	歳入	歳出
給与関連事務経費	1,452,000					1,452,000		1,452,000
戸籍総合システム経費	924,000					924,000		528,000
住基システム改修経費	3,353,900		3,256,000			97,900		
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	113,586,314		91,325,000			22,261,314	88,241,473	64,775,841
漁港整備事業〔補助〕	17,512,000		8,756,000	7,800,000		956,000		
漁港整備事業〔単独〕	775,000					775,000		
観光施設維持管理費	23,229,000			21,500,000		1,729,000		21,330,040
交流促進センター整備事業	20,167,000			20,100,000		67,000		13,913,000
除雪機械整備事業	12,669,000			12,000,000		669,000		12,581,523
道路維持補修事業〔補助〕	108,520,900		61,479,000	42,300,000		4,741,900		
道路維持補修事業〔単独〕	15,475,100			15,400,000		75,100		9,933,900
道路新設改良事業〔単独〕	27,565,320			26,600,000		965,320		25,080,518
公園整備事業〔単独〕	8,000,000			7,200,000		800,000		
地震・津波ハザードマップ等整備事業	6,787,000		3,250,000			3,537,000		
過年発生単独災害復旧事業	6,539,000			6,400,000		139,000		6,536,410
現年発生補助災害復旧事業	831,000		779,000			52,000	651,700	820,600
現年発生単独災害復旧事業	6,000,000			3,900,000		2,100,000		
農地等小災害復旧事業	400,000			200,000		200,000		231,330
現年発生補助災害復旧事業	14,407,700		9,502,000	4,700,000		205,700		8,415,700
現年発生単独災害復旧事業	15,625,600			15,500,000		125,600		9,228,670

一般会計〔事故繰越〕 (単位：円)

事業名	繰越額 (予算額)	左の財源内訳					執行状況	
		既収入特財	国県支出金	地方債	その他	一般財源	歳入	歳出
介護保険事務経費	5,429,000			5,200,000		229,000		5,429,000
観光施設維持管理費	3,674,000					3,674,000		3,674,000
建築住宅総務事務費	220,000					220,000		220,000
住宅リフォーム補助金	2,065,000					2,065,000		1,865,000

#### 第4 債務負担行為の状況

令和4年度一般会計予算において、上半期に定めた債務負担行為の補正は、第3表のとおりです。

【第3表】令和4年度債務負担行為補正の状況（上半期）

一 般 会 計  
追 加

事 項	期 間	限 度 額
企業立地促進事業費補助金	令和5年度から 令和8年度まで	126,328 千円
新型コロナウイルス感染症特別貸付補助金	令和5年度から 令和15年度まで	3,000 千円

変 更

事 項	補正前		補正後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
なし		千円		千円

#### 第5 市有財産、市債及び一時借入金の状況

##### 1 市有財産

令和4年9月30日現在における市有財産の状況は、第4表のとおりです。

【第4表】市有財産の状況

区 分		現 在 高
公 有 財 産	土 地	22,568,118 m <sup>2</sup>
	建 物	243,809 m <sup>2</sup>
	立 木	390,865 m <sup>3</sup>
	有 価 証 券	118,106 千円
	出 資 金	258,768 千円
物 品（自動車）		209 台
債 権		61,303 千円
基 金（現金）		3,450,180 千円

## 2 市債

令和4年9月30日現在における市債の現在高は、第5表のとおりです。

**【第5表】市債現在高**

(単位：千円)

会 計 名	令和3年度末 現在高	令和4年度中増減額		令和4年度末 現在高見込額
		令和4年度中 起債見込額	令和4年度中 元金償還見込額	
一 般 会 計	21,939,099	2,901,020	2,612,301	22,227,818
特 別 会 計	国民健康保険 直営診療施設勘定	24,446	7,347	17,099
	魚市場事業	75,977	6,532	69,445
計	22,039,522	2,901,020	2,626,180	22,314,362

## 3 一時借入金

一時借入金は、歳出予算に基づいて行う必要な現金の一時的不足を補うためのものです。支払資金に不足を生じたときに、限度額の範囲内で借入れを行い、歳入金を収入したときに随時償還をするものです。

令和4年9月30日現在における一時借入金の現在高は、第6表のとおりです。

**【第6表】一時借入金現在高の状況（令和4年9月30日現在）**

(単位：千円)

会 計 名	借 入 限 度 額	借 入 額
一 般 会 計	4,000,000	
国民健康保険特別会計	200,000	

## 第6 令和3年度決算の状況

### 1 一般会計

#### (1) 歳入決算

歳入決算額は258億3,631万3千円で、歳入の主な内訳は、地方交付税が72億6,097万4千円で歳入総額の28.1%を占め最も高くなっています。次いで、国庫支出金が44億9,341万5千円で歳入総額の17.4%、市税が41億4,736万2千円で歳入総額の16.1%、県支出金が16億9,090万1千円で歳入総額の6.5%となっています。これらを合算すると175億9,265万2千円で、歳入総額の68.1%を占めています。

歳入決算額のうち市が自由に使うことのできる市税や地方交付税等の一般財源は、171億543万円、一方、使途が指定されている国庫支出金や市債等の特定財源は、87億3,088万円となり、歳入総額に占めるそれぞれの割合は、一般財源が66.2%、特定財源が33.8%となっています。

#### (2) 歳出決算

歳出決算額は、240億9,244万6千円となりました。

行政活動の目的によって分類した目的別歳出決算の状況は、民生費が72億5,744万8千円で歳出総額の30.1%を占め最も高く、次いで総務費が36億8,184万円で歳出総額の15.3%、衛生費が29億2,528万7千円で歳出総額の12.1%、公債費が27億2,033万6千円で歳出総額の11.3%、教育費が17億7,972万円で歳出総額の7.4%となっています。これらを合算すると183億6,463万1千円で、歳出総額の76.2%を占めています。

歳出決算額を経費の性質により分類した性質別歳出決算の状況は、支出が義務づけられている義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）が109億4,272万3千円で歳出総額の45.3%を占め、行政施設水準の向上に直接資する投資的経費（普通建設事業費及び災害復旧事業費）が27億7,488万1千円で歳出総額の11.6%を占めています。

## 2 特別会計

### (1) 国民健康保険特別会計事業勘定

この会計の決算状況は、歳入41億2,517万7千円、歳出39億6,977万9千円で、形式収支は1億5,539万8千円の黒字となりました。

### (2) 国民健康保険特別会計直営診療施設勘定

この会計の決算状況は、歳入、歳出共に1億4,436万4千円で、形式収支は0円となりました。

### (3) 後期高齢者医療特別会計

この会計の決算状況は、歳入3億5,006万7千円、歳出3億4,980万3千円で、形式収支は26万4千円の黒字となりました。

### (4) 魚市場事業特別会計

この会計の決算状況は、歳入、歳出共に1,612万円で、形式収支は0円となりました。



## 第7 令和3年度健全化判断比率等の状況

### 1 健全化判断比率について

(単位：%)

	令和3年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.05	20.00
連結実質赤字比率	—	18.05	30.00
実質公債費比率	12.5	25.0	35.0
将来負担比率	104.3	350.0	

※ 連結実質赤字比率については、連結実質赤字額がないことから、「—」と表記している。  
(参考)

- 実質赤字比率…一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率…全会計を対象とした実質赤字（又は資金の不足額）の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率…一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率…一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

### 2 資金不足比率について

(単位：%)

公営企業会計名	資金不足比率	経営健全化基準
魚市場事業特別会計	—	20.0
下水道事業会計（漁業集落排水事業）	—	
下水道事業会計（公共下水道事業）	—	
水道事業会計	—	

※ 資金不足額がないことから、「—」と表記している。

(参考)

- 資金不足比率・・・公営企業会計における資金不足額の事業規模に対する比率

## 別紙 1

## 令和 4 年度一般会計収入支出の状況（令和 4 年 9 月 30 日現在）

歳入

（単位：千円、％）

款	予 算 現 額 (A)	収 入 済 額 (B)	比 率	
			(B)/(A)	(B)-(A)
1 市 税	3,773,668	2,352,934	62.4	△1,420,734
2 地 方 譲 与 税	272,424	47,664	17.5	△224,760
3 利 子 割 交 付 金	2,185	641	29.3	△1,544
4 配 当 割 交 付 金	6,185	1,896	30.7	△4,289
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	7,028	0	0.0	△7,028
6 法 人 事 業 税 交 付 金	36,471	31,671	86.8	△4,800
7 地 方 消 費 税 交 付 金	820,369	453,954	55.3	△366,415
8 環 境 性 能 割 交 付 金	10,147	3,446	34.0	△6,701
9 地 方 特 例 交 付 金	25,096	23,843	95.0	△1,253
10 地 方 交 付 税	6,760,639	4,613,564	68.2	△2,147,075
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,561	0	0.0	△3,561
12 分 担 金 及 び 負 担 金	112,193	24,540	21.9	△87,653
13 使 用 料 及 び 手 数 料	78,143	28,694	36.7	△49,449
14 国 庫 支 出 金	4,856,122	577,288	11.9	△4,278,834
15 県 支 出 金	1,660,729	74,598	4.5	△1,586,131
16 財 産 収 入	37,814	4,482	11.9	△33,332
17 寄 附 金	412,500	81,541	19.8	△330,959
18 繰 入 金	925,015	0	0.0	△925,015
19 繰 越 金	1,282,484	1,743,867	136.0	461,383
20 諸 収 入	657,824	124,512	18.9	△533,313
21 市 債	3,089,820	0	0.0	△3,089,820
合 計	24,830,417	10,189,136	41.0	△14,641,281

歳出

（単位：千円、％）

款	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額 (B)	比 率	
			(B)/(A)	(B)-(A)
1 議 会 費	193,451	96,659	50.0	△96,792
2 総 務 費	4,751,261	1,457,725	30.7	△3,293,536
3 民 生 費	6,801,273	2,546,897	37.4	△4,254,376
4 衛 生 費	1,668,456	617,819	37.0	△1,050,637
5 労 働 費	49,485	22,912	46.3	△26,573
6 農 林 水 産 業 費	1,124,366	237,992	21.2	△886,374
7 商 工 費	1,310,405	637,755	48.7	△672,650
8 土 木 費	1,992,438	534,812	26.8	△1,457,626
9 消 防 費	1,097,904	330,367	30.1	△767,537
10 教 育 費	2,217,965	772,918	34.8	△1,445,047
11 災 害 復 旧 費	919,198	24,994	2.7	△894,204
12 公 債 費	2,689,215	1,350,071	50.2	△1,339,144
13 予 備 費	15,000	0	0.0	△15,000
合 計	24,830,417	8,630,921	34.8	△16,199,496

(注) 予算現額は、前年度からの繰越明許費繰越額、事故繰越し繰越額を含むものである。

## 別紙 2

## 令和 4 年度特別会計収入支出の状況（令和 4 年 9 月 30 日現在）

歳入

（単位：千円、％）

会計	予算現額 (A)	収入済額 (B)	比率	
			(B)/(A)	(B)-(A)
国民健康保険 事業勘定	3,815,120	1,558,475	40.8	△2,256,645
国民健康保険 直営診療施設勘定	190,685	23,373	12.3	△167,312
後期高齢者医療	388,496	121,570	31.3	△266,926
魚市場事業	15,802	2,564	16.2	△13,238
合計	4,410,103	1,705,981	38.7	△2,704,122

歳出

（単位：千円、％）

会計	予算現額 (A)	支出済額 (B)	比率	
			(B)/(A)	(B)-(A)
国民健康保険 事業勘定	3,815,120	1,465,734	38.4	△2,349,386
国民健康保険 直営診療施設勘定	190,685	60,966	32.0	△129,719
後期高齢者医療	388,496	88,304	22.7	△300,192
魚市場事業	15,802	9,281	58.7	△6,521
合計	4,410,103	1,624,285	36.8	△2,785,818

（注）予算現額は、前年度からの繰越明許費繰越額を含むものである。